

【対象】 小学校 低学年	【資料名】 「ごちそうさまのあとで」
【内容項目】 2－(2) 「みんなのものを たいせつに」	【ねらい】 ○みんなで使う物を大切にすることが、他の人のためになったり、他の人をよい 気持ちにさせることに気付き、きまりを守って扱おうとする態度を育む。

【本時の展開】

	子どもの活動・反応	教師の支援・留意点
導入	<p>1. 給食の後、何をしているのか思い出す。</p> <p>○みんなは、給食を食べ終わったあと、どんなことをしていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食器を片付けている。</li> <li>・ 配膳台を拭いている。</li> </ul> <p>2. 「ごちそうさまのあとで」の話を聞くことを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラス全体の挨拶の「ごちそうさま」の後とは限らず、食べ終わった後の一連の片付けから思い出させる。</li> </ul>
展開	<p>3. 「ごちそうさまのあとで」の話を聞いて、話し合う。</p> <p>○スプーンがそろって入れてあるとき、スプーンかごはどんな気持ちでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ きちんとそろっていて気持ちがいい。</li> <li>・ すっきりする。</li> </ul> <p>○スプーンがかごからはみだしたとき、スプーンかごはどんなことを考えたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ぐちゃぐちゃでいやだよ。</li> <li>・ なんでちゃんとそろえて入れないんだよ。</li> <li>・ このままじゃふたがしまらないよ。</li> <li>・ だれか助けて。</li> </ul> <p>○ みっちゃんやけんちゃんが直してくれたとき、スプーンかごはどう思ったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ よかった。ありがとう。</li> <li>・ 次の人も入れやすいね。</li> <li>・ これで、ふたがしまるようになったよ。</li> <li>・ 気持ちいい。すっきり。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○なぜ、スプーンをそろえて入れた方がいいのでしょうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全員のスプーンが入れるから。</li> <li>・ 給食当番が片付けやすいから。</li> <li>・ 調理員さんが洗いやすいから。</li> <li>・ 並んでいた方が気持ちいいから。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書画カメラで挿絵を大きく映しながら、読み聞かせをする。</li> <li>・ ②の絵を見せる。</li> <li>・ ③～⑥までを簡単にふりかえった後、⑥の絵を見せて発問する。</li> <li>・ ⑦の絵を見せて考えさせる。</li> <li>・ 答えにくいときは、「調理員さんはどうかな？」というように、いろいろな立場の人の視点に立って考えられるように促す。</li> <li>・ 準備物…子ども、給食当番、調理員さんの絵</li> </ul>
終末	<p>4. 教師の話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みんなが使う物を、きまりを守って大切に使うことは、自分だけでなく、周りの人を気持ちよく過ごしやすいくさせることを話す。</li> </ul>

【資料】

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

